

# スプレー缶・ガスカートリッジ などの圧縮容器の処分方法について

安達地方広域行政組合ではスプレー缶等の処分方法について、「穴あけ」をお願いしています。改めて下記のとおりご協力をお願いいたします。

## 正しい処分方法 4step!

### step 1

使い切る  
缶をカラにする

### step 2

缶がカラになったか？  
確認する

### step 3

ガスを抜く  
穴を開ける

### step 4

ごみに出す

### step 1 使い切る 缶をカラにする

- ・必ず使いきって、缶をカラにしてください。
- ・使いきれない場合は、中身を出して缶をカラにしてください。



### step 2 缶がカラになったか確認する

- ・缶を振って音を聞いてみる。
- ・中身が残っていると『シャカシャカ』『チャブチャブ』などの音がある。



### step 3 ガスを抜く 穴を開ける（最低2か所）

- ・付属の「ガス抜きキャップ」を使用してください。  
※付属品がない場合、市販の専用道具を用意してください。  
〔ホームセンターやキャンプ用具店などで販売されています。  
また、スプレー缶等によっては、「缶詰用の缶切り」も代用できます。〕
- ・穴を開けたら、再度缶を振って「音」がしないか確認してください。



**※火気のない、風通しの良い『屋外』で作業してください！**

(事情によりもとみやクリーンセンターに直接持ち込む場合でも穴を開けてください)



### step 4 ごみに出す

- ・「**破碎するごみ(ピンク色)**」の指定ごみ袋に入れて、ご自身の決められた収集日のごみステーションに出して下さい。

## <注意事項>

- 中身が入っている状態で穴あけをしないでください。  
(噴出し、目に入るなど大変危険です!)
- 穴あけ道具の先端部をゆっくり差し込んでください。  
(道具が破損する可能性があります!)
- 釘などの打撃を与えるような方法は避けてください。  
(破裂する可能性があります!)
- 数十本単位を一度にやらないでください。  
(ガスが滞留し、爆発する可能性が高くなります!)



キッチンシンク中でのガス抜き、穴あけは**“絶対”**にダメ!



キッチンでの使用は引火の恐れがあり、大変危険です!  
シンク内にガスがたまるため、思わぬ火種により**引火**する危険があります。

### \*処理ができない「圧縮容器」について\*

ご家庭で使用されているもの、またキャンプなどで利用が多くなった小型の「プロパンガスボンベ」は、もとみやクリーンセンターでは受け入れができません。「購入業者」またはお近くの「取扱業者」に処分依頼してください。



安達地方広域行政組合  
二本松市・本宮市・大玉村